

**令和5年度 アクティブ チャイルド プログラム（JSP0-ACP）講師講習会
開催要項【東京都会場】**

1. 趣旨

子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインとしてまとめた「アクティブ チャイルド プログラム（JSP0-ACP）」について、その理念やノウハウを各地域において普及・啓発できる者を養成することを目的として、関係団体から推薦された者を対象とする講習会を開催する。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、日本スポーツ少年団

3. 後援

スポーツ庁

4. 期日・会場・定員

- 1) 期日：令和5年9月2日（土）～3日（日）
- 2) 会場：東洋学園大学（〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3）
- 3) 定員：40名（最低履行人数：10名）

5. 対 象

- 1) 都道府県体育・スポーツ協会から推薦された者
- 2) 日本スポーツ協会から推薦された者

6. 推薦条件

- 1) 推薦対象者は、2023年4月1日現在で満22歳以上の者で、以下講習会等の参加者とする。
講師講習会参加時に以下の講習会等に参加済であることを条件とする。また、講師講習会参加申込時点で参加見込の者も含むものとするが、参加当日までに以下の講習会等に参加済であること。
 - (1) 幼児期からのアクティブ チャイルド プログラム普及講習会（平成27～令和元年度）
※上記講習会の運営に携わったスポーツ少年団リーダーを含む
 - (2) アクティブ チャイルド プログラム（JSP0-ACP）研修会（令和2年度～）
 - (3) スポーツ少年団認定育成員研修会（平成23～30年度）
 - (4) 幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム都道府県普及促進研修会（平成29～令和2年度）
※参加申込時に開催期日・内容等がわかる資料や参加者名簿を添付すること
 - (5) アクティブ チャイルド プログラム（JSP0-ACP）都道府県普及促進研修会（令和3年度～）
※参加申込時に開催期日・内容等がわかる資料や参加者名簿を添付すること
 - (6) 公認スポーツ指導者資格「ジュニアスポーツ指導員」講習会参加修了者（平成30～令和4年度）
 - (7) その他（アクティブ チャイルド プログラム普及・啓発プロジェクト班員が担当した講習や、アクティブ チャイルド プログラム研修会に準ずる講習会等）
※参加申込時に開催期日・内容等がわかる資料や参加者名簿を添付すること
- 2) 推薦対象者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の保有者が望ましい。
- 3) 都道府県体育・スポーツ協会が推薦する者のうち最低1名は、令和5年度スポーツ少年団登録者が望ましい。
- 4) 複数名を推薦する場合は、男女共同参画の観点から、1名以上の女性を含むことが望ましい。
幼児・子どもの教育や保育、発達等に関する領域を専門とする大学教員についても推薦を認める。なお、上記に定める講習会に参加していることが望ましい。
※ 参加申込時に所属(学校名)、専門領域が確認できる書類（大学HPの教員ページ等）を添付すること。
- 5) 推薦対象者は、実技を含む全ての講習に参加できる者とする。

スポーツ少年団、市区町村体育・スポーツ協会、都道府県競技団体、JSP0公認スポーツ指導者、総合型地域スポーツクラブ、学校関係者、幼稚園・こども園・保育所、教育委員会、スポーツ推進委員、学校体育団体など、対象を幅広く募集いただくようお願いいたします。

7. 内容

- 1) 理論編（講義）
- 2) 実技編（運動遊び、指導法・指導技術）
- 3) 指導実践編（模擬指導）
- 4) その他・質疑応答

※ 日本スポーツ協会ホームページ「アクティブ チャイルド プログラム総合サイト」の活用法等を含む

8. 参加費

6,600 円（税込） ※参加にかかる旅費（交通費・宿泊費）などは参加者負担

9. 参加申込

- 1) 参加希望者は居住あるいは活動している都道府県体育・スポーツ協会へ連絡し、それぞれ指定の申込手続きを行ってください。
- 2) 都道府県体育・スポーツ協会は、以下期日までに参加申込書（様式別添）を取りまとめ、参加者推薦書（様式別添）により日本スポーツ協会へ推薦してください。

申込締切日：8月3日（木）

10. 選考（内定）

- 1) 日本スポーツ協会にて、参加申込書を元に選考し、推薦条件を満たしている者を以下の方法により参加内定者としします。
 - (1) 被推薦者が定員を超えた場合、都道府県体育・スポーツ協会からの推薦人数に応じ、推薦順位上位の者を参加内定者としします。
 - (2) 日本スポーツ協会からの被推薦者については、参加可能人数内で参加を認めます。
 - (3) 参加内定者の辞退が出た場合、参加内定者を追加します。
- 2) 各会場で定員に満たない場合には、随時追加での参加申込を受付、内定手続きを行います。

11. 選考結果通知・参加費の納入（決定）

- 1) 選考結果については、日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会に対して通知します。
- 2) 都道府県体育・スポーツ協会は、選考結果を参加希望者へ通知するとともに、参加内定者の参加費を取りまとめ、以下期日までに日本スポーツ協会指定の口座へ納入してください。

参加料納入締切日：8月24日（木）

- 3) 指定口座は参加決定通知に記載してご連絡いたします
- 4) 参加費の納入確認をもって、参加者として決定します。
- 5) 参加費納入後に参加辞退・欠席された場合、参加料は一切返金できません。また、参加者の都合（迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む）により参加できなかった場合も返金等の対応はいたしません。ただし、13. その他 9) の場合を除きます。

12. 個人情報・肖像権の取り扱いについて

- 1) 参加者の個人情報は、参加可否（内定・決定）の通知、受講者名簿の作成、関連資料の送付、傷害保険の加入・適用に係る事務、アクティブ チャイルド プログラムに関する各種案内を目的に使用します。
- 2) 参加者の個人情報は、以下のとおり共同利用します。

共同して利用される個人情報の項目	参加申込書に入力された情報
共同して利用する者の範囲	公益財団法人日本スポーツ協会 開催都道府県体育・スポーツ協会、開催都道府県スポーツ少年団 （日本スポーツ協会以外から推薦を受ける場合）参加者を推薦した都道府県体育・スポーツ協会
共同して利用する者の利用目的	1)に記載の目的
個人情報の管理責任者	公益財団法人日本スポーツ協会 詳細 https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html

- 3) 参加者の個人情報は、法令に基づく場合を除き、本人の同意なしに第三者に開示・提供されることはありません。
- 4) 事業中に撮影した写真等については、日本スポーツ協会の各種媒体や作成物（ホームページ、広報誌、オウンドメディア、SNS、報告書）、情報配信サービスへ掲載されることがあります。

13. その他

- 1) 本講習会参加時に、「JSPO-ACP アクティブ チャイルド プログラム（ガイドブック）」とその他関係資料を当日配付します。

- 2) 本講習会修了者には、修了証を発行します。
- 3) 日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した写真(開催報告・記録用に撮影した写真を含みます)等が、新聞、雑誌、テレビ、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。また、日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した映像(開催報告・記録用に撮影した映像を含みます)等が、中継または録画放映されることがあります。
- 4) 参加後アンケートへの回答は任意です。調査結果は学会発表や論文など学術的な目的に使用することがありますが、調査結果は統計的に処理しますので回答者が特定されることはありません。また、調査への協力や回答内容が回答者の評価に影響することは一切ありません。
- 5) 本講習会修了者には日本スポーツ協会(日本スポーツ少年団)や参加者を推薦した都道府県体育・スポーツ協会等が実施するアクティブ チャイルド プログラム普及活動への協力を依頼することがあります。
- 6) 参加者を被保険者として傷害保険に加入します。
- 7) 実技を行いますので、以下を忘れずにお持ちください。
トレーニングウェア(運動できる服装)/スポーツ活動用シューズ(室内用)/健康保険証(原本)
- 8) 公共交通機関の利用を推奨いたします。会場の駐車場・駐輪場の利用ができない場合がございますので、お車や自転車などでご来場の場合は、駐車場・駐輪場の利用についてあらかじめお確かめのうえ、施設の規則に従いご対応ください。
- 9) 地震・台風・火災等などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力によりにより開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、日本スポーツ協会ホームページ等によりその旨を掲載します。なお、開催可否について、開催日の7日前を目安に、申込様式に記載いただいたメールアドレスへ「spolab@japan-sports.or.jp」からご連絡いたします。ご使用のメーラーの設定(迷惑メールブロック等)により受信できないことがあるため、受信許可設定をお願いします。万が一、各種お知らせメールが届かない場合は、講習会開催日10日前までにお問い合わせください。
- 10) 本講習会の参加により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニス資格は1ポイント、チアリーディング(コーチ3のみ)資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。
ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。
[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック(コーチ4のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー](2023年4月1日現在)
詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。
<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>
※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2カ月後となります。

<お問合せ先>

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室(担当:伊藤奈津、青野)

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2

TEL: 03-6910-5806 (平日 9:30~17:30) E-mail: spolab@japan-sports.or.jp

TEL: 080-2143-5522 (講習会当日限定 9/2(土)9:00~18:30、9/3(日)8:00~12:30)



スポーツクリ



**令和5年度アクティブ チャイルド プログラム講師講習会
日程【東京都会場】**

1 日目 (6 時間 00 分※休憩含む)			2 日目 (3 時間 30 分※休憩含む)		
			8:45～11:50 (3 時間 5 分) ※適宜休憩含む	指導実践編 (模擬指導) 各班が残りの班を対象に模 擬指導する。	体育館 (11 階)
11:45～12:00 (15 分)	受付	1401 教室 (4 階)			
12:00～12:10 (10 分)	オリエンテーション				
12:10～14:55 (2 時間 45 分) ※適宜休憩含む	理論編 (講義)		11:50～11:55 (5 分)	休憩	
			11:55～12:15 (20 分)	評価会 終了	
14:55～15:05 (10 分)	休憩・着替え	体育館 (11 階)	指導実践編 (詳細) ※予定		
15:05～17:05 (2 時間) ※適宜休憩含む	実技編 (運動遊び、指導法・指導 技術)				
17:05～17:10 (5 分)	休憩				
17:10～18:10 (1 時間)	グループワーク (指導実践打合せ等)				

<講師>

- ・ 窪 康之(国立スポーツ科学センター スポーツ科学・研究部) ……………
…………… 理論編/実技編(助手)/指導実践/グループワーク/評価会
- ・ 佐藤 善人(東京学芸大学 教育学部) …………… 実技編/指導実践/グループワーク/評価会
- ・ 吉田 繁敬(アイ・プラス株式会社) …………… 実技編/指導実践/グループワーク/評価会